

文化ビジネス通信

2年目の今年は、1年目よりさらなる飛躍を目指し、地域の魅力をビジネスにつなげ、世界にも発信します。

Facebook開設しました。「長野県諏訪実業高校文化ビジネス教育」で情報発信中です。

平成29年5月31日
長野県諏訪実業高等学校

S P H通信



文化ビジネスとは

「文化ビジネス」とは、伝統的文化や伝統的産業の「価値」を再発見し、文化的要素とビジネス的要素のバランスをとりながら、現代社会に受け入れられる商品・サービス・企画等にしてビジネスとして成立させることです。

活動紹介

5月17日、3年商業科マーケティング選択24名の生徒が、下諏訪商工会議所で下諏訪宿集客プロジェクトについてプレゼンテーションをおこないました。



★ 宝探しイベントの提案

下諏訪宿の歴史と文化を題材とした地図を渡し、自分たちの足で謎を解きながら、下諏訪宿を巡ってもらい、最後に宝を探し当てるプログラムを提案しました。自分の足で下諏訪町を歩くことによって、ガイドブックや観光案内だけでは分からない新たな発見をすることができると考えます。

★ 姫御膳提供の提案

皇女和宮内親王が下諏訪宿に宿泊した際の食事を再現した「姫御膳」を提供する提案をしました。料理には豪華な海鮮も刺身もない質素なものですが、山の幸や諏訪湖のワカサギ、テナガエビで下諏訪らしさを表現します。

★ シルク灯籠点灯イベントの提案

シルク和紙を使用した美しい灯籠を作り、下諏訪宿を照らすイベントを提案しました。具体的には、シルク灯籠を観光客の皆さんに作ってもらって、体験料の半額程度で買い取りを行い、その灯籠を町のイベントに活用してイベントへの参加意識をもってもらうようにします。

まとめ・感想

「共同温泉浴場だった場所に足湯を設ける」「諏訪地方特産の絹を使った提灯作りの体験会開催」等の提案をおこない、下諏訪町の関係者の方々から高い評価をいただきました。

「緊張したけれど貴重な体験ができた」「提案が実現して下諏訪がもっと良くなったらうれしい」等の感想が生徒から出ました。